

Bonjour à tous ! 受講生のみなさまこんにちは。

ゴールデンウィークは、皆さまどのようにお過ごしでしたでしょうか。

春学期がはじまって1ヶ月が経ち、すでに残り2課題となりました。学習のペースはつかめたでしょうか。

学期中盤で、少し苦しい時期だと思いますが、一学期を乗り切ってください！



■ Infos pratiques 1 – テレフォンサポートについて



通信コースのサポートのひとつに「テレフォンサポート」があります。通信教育でもアウトプットの機会をできるだけ持っていただくために設定しているサポートシステムです。学習した内容を実際に使っていただくことでさらなる理解が深まります。すでに多くの受講生の方にご利用いただいておりますが、ここではまだご利用されたことのない方、フランス語だけで話すのは少し不安…という方のために、具体的な利用方法ご案内します。

いきなりフランス語で会話するのは自信がないという方もいらっしゃると思いますが、そのような壁を乗り越えていただくためのテレフォンサポートです。まずは、コースガイドや課題の少しまとまった分量のテキストを読んで発音チェックをしてもらうことから始めましょう。



▶ 入門～初級レベル

- 別売り教科書のコレクションフランス語入門、初級の会話文を利用して教師に発音チェックをしてもらう。(予約時にページをお知らせください。)
- 自分であらかじめ簡単な作文をしておき、それを教師に添削してもらいながら、同時に発音チェックをしてもらう。(予約後、前日までに用意した作文を FAX またはメールで事務局までお送り下さい。)

▶ 中級レベル

- 試験(例えば仏検 2 級)に出そうなテーマに沿ってあらかじめ準備しておき、教師に実際に話してみる。その内容をもとに簡単な会話をする。(予約時にテーマをお伝えください。)
- プチ会話：自己紹介、自分の住んでいる地域について、自分がした旅行についてなど…(予約時にテーマをお伝えください。)

中級レベル以上の方でも、いきなりフランス語で会話するというのは難しく感じますし、自信がないという方もいらっしゃると思います。そのような壁を乗り越えていただくためのテレフォンサポートですので、安心してください。まずは、コースガイドや課題の少しまとまった分量のテキストを読んで発音チェックをしてもらうことから始めましょう。

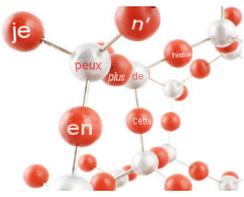
▶ 上級レベル

- プチ会話：時事に関する事など(予約時にテーマをお伝えください。)
- 新聞や雑誌から記事を選んでその内容について、「エクスポゼをする」、教師と「意見交換をする」、「レジюмеをする」練習は、自分で記事を探るところから始まりますので、記事の内容をざっと理解するために「読む」練習にもなります。またテキストが決まったら、テレフォンサポートでの練習のためにさらに読みこむこととなります。一石三鳥のフランス語の訓練になります！」(予約後に記事を FAX またはメールで事務局までお送り下さい。)

大変人気があるサポートサービスで、特にお休み明けはご予約が集中しご不便をおかけしております。ご都合が悪くなったときは、お早目のご連絡をお願いいたします。

■ Infos pratiques 2 – 2017年夏学期について

少し早めのご案内になりますが、夏学期は7月2日(月)に開講となります。お申込みは6月4日より承ります。受講コースのご相談は事務局にお気軽にご連絡ください。テレフォンサポートでご相談いただくことも可能です。



このコラムでは、フランス語でよく使われることばの組み合わせを見ていきましょう。ひとつひとつの単語は皆さんがよく知っているものですが、その組み合わせには初めて目にするものがあるかもしれませんね。

今日は、coup を使った 3 つの成句を見ていきましょう。

表現	例文	例文の訳	*
<i>être dans le coup</i>	Pierre aussi était dans le coup pour cette surprise.	ピエールもこのサプライズをいっしょに企てていた。	<input type="checkbox"/>
<i>rater son coup</i>	Il voulait séduire une jolie serveuse mais il a raté son coup .	彼はあの美人ウエイトレスの気を引きたかったが、うまくいかなかった。	<input type="checkbox"/>
<i>être sûr de son coup</i>	Son projet a échoué alors qu'il était pourtant sûr de son coup .	彼は自信があったが、その計画は失敗に終わった。	<input type="checkbox"/>

* これらの言い回しを知っていたかどうか、自分でチェックしてみましょう。

●その他の様々な例文:

Être dans le coup

Il m'a accusé d' être dans le coup !	彼は私が内情を把握していたことを非難した。
- Toi aussi tu étais dans le coup et tu n'as rien dit ? - Oui, c'est vrai, je suis désolé.	- 君も知ってたのに何も言わなかったよね？ - うん、そうだね、ごめん。
Même Rachel était dans le coup pour le braquage de la banque de Madrid.	ラシェルまでもがマドリードの銀行強盗に加担していた。

Rater son coup

- J'ai essayé de tricher à mon examen mais le professeur m'a vu... - Ah zut, tu as raté ton coup !	- 試験でカンニングしようと思ったんだけど、先生に見つかって... - あーあ、しくじったね。
Elle pensait aller en discothèque sans se faire prendre mais son frère a fait rater son coup .	彼女はバレずにディスコに行くつもりだったが、弟がヘマをしてしまった。
- Alors, tu as réussi ton examen de permis de conduire ? - Non, j'ai encore raté mon coup ...	- ところで、運転免許の試験受かった？ - いやあ、まただめだったんだ...

Être sûr de son coup

- Tu penses que maman sera d'accord ? - Oui, ne t'inquiète pas je suis sûr de mon coup .	- ママはOKしてくれると思う？ - うん、心配いらないよ、僕自信があるんだ。
Je n' étais pas sûr de mon coup , j'ai laissé un autre joueur tirer le penalty.	私は自分に確信が持てなかったので、他の選手にペナルティキックを任せた。
Je n' étais pas sûr de mon coup, mais ça a marché.	自信はなかったんだけど、うまくいった。

●チャレンジしてみましょう！

I. 適切な文になるように、右側と左側をつないでみましょう：

- | | |
|---|--|
| 1 Est-ce que les voleurs sont partis avec tout l'argent ? | a Oui, moi aussi je suis dans le coup. |
| 2 Tu es au courant pour la fête surprise de Vincent ? | b Non, pourtant j'étais sûr de mon coup. |
| 3 Alors tu as gagné ton match de tennis ? | c Non, ils ont raté leur coup. |

II. 空欄に適切な単語を入れてみましょう：

- Depuis le début, je savais qu'il _____ coup pour cette histoire de cambriolage.
- Je ne _____ coup je vais tout de même essayer.
- Je voulais lui demander son numéro mais j'ai _____ coup.

Avec ces expressions, vous **serez dans le coup** et il est impossible que vous **ratiez votre coup**. Donc ne vous inquiétez pas et **soyez sûr de votre coup** !

解答：	I.	II.
	1 : c	1 : <i>était dans le</i>
	2 : a	2 : <i>suis pas sûr de mon</i>
	3 : b	3 : <i>raté mon</i>